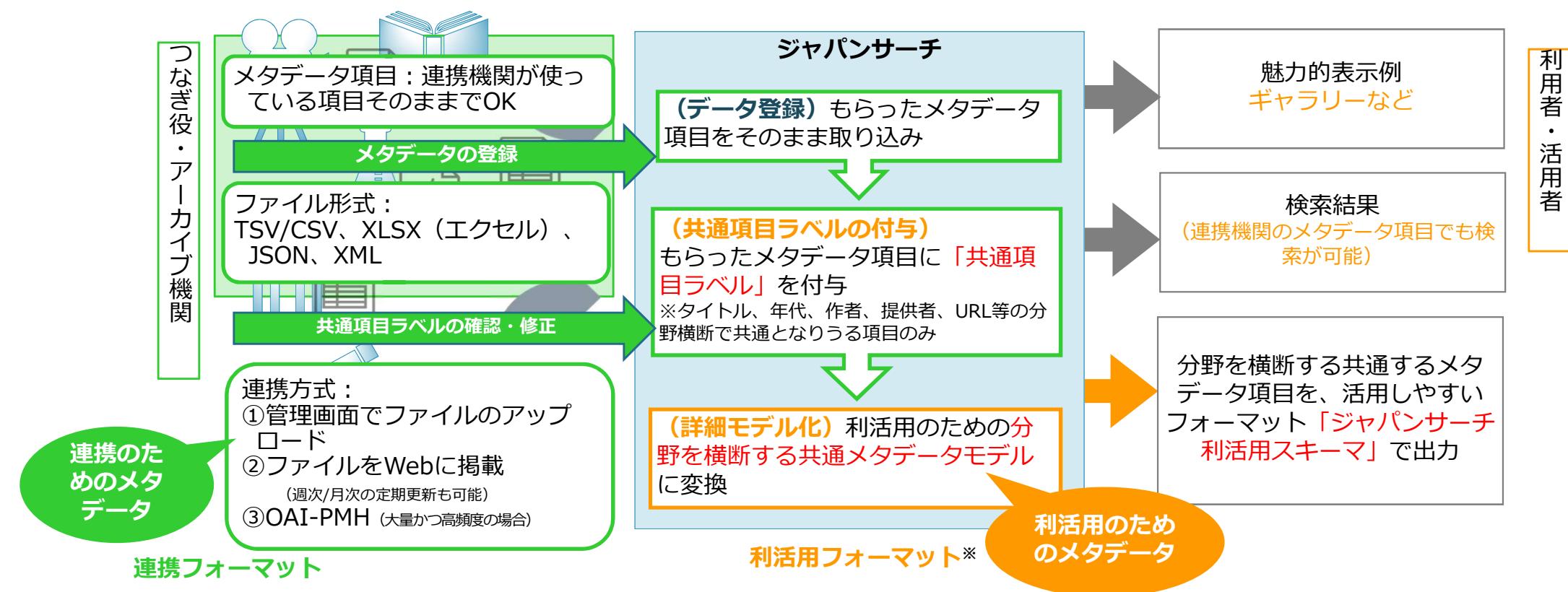


ジャパンサーチのメタデータ連携について

2020年10月

ジャパンサーチの連携方法

連携機関の作業負担を軽減しつつ、多種多様なメタデータの利活用を可能にするための共通メタデータフォーマット（連携フォーマット/利活用フォーマット）を策定。

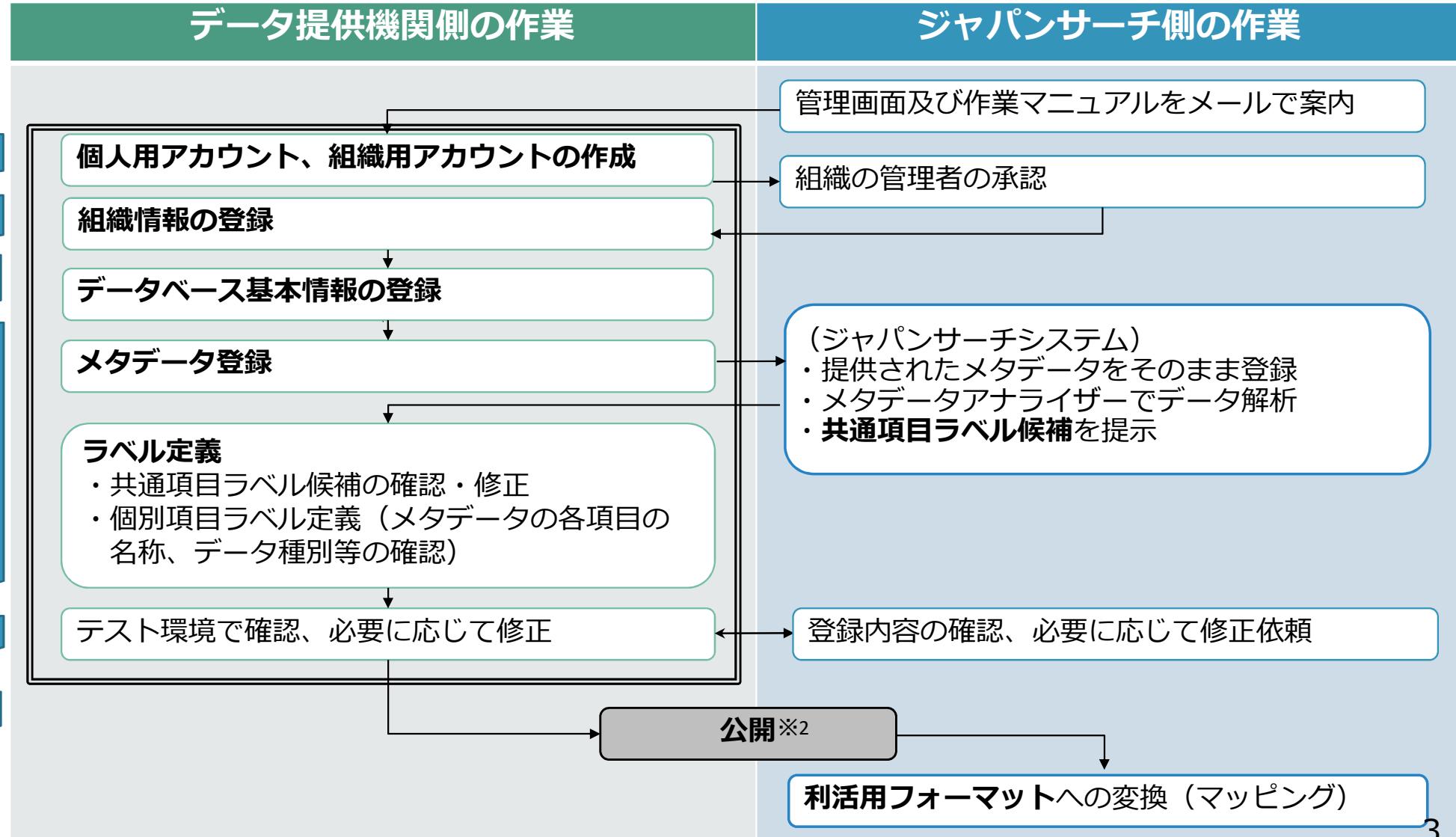


※利活用フォーマットについては、ジャパンサーチ「開発者向け」のページを参照 <https://jpsearch.go.jp/static/developer/ja.html>

管理画面※1で行う作業の流れ

※1 管理画面とは、ジャパンサーチのデータ提供機関向けに提供している作業画面です。

※2 整備されたメタデータの一覧があれば、初めてデータ登録を行う場合(下図の二重枠囲みの作業)の所要時間は約30分程度です。
一旦データ登録及び公開が完了すれば、データを差し替えるだけで更新可能です。(ラベル定義に変更がない場合)



管理画面

JAPAN SEARCH 検索キーワードを入力 ボタン

管理

データの管理

データベース

ギャラリー

テーマ別検索

プロジェクト

ワークスペース

画像

機関情報の管理

機関設定

メンバー設定

機関紹介ページ

その他

お知らせ

統計(試験版)

連携機関向けのお知らせ

データの管理

データベース 様々なフォーマットからデータを取り込んでデータベースを作成します。

ギャラリー メタデータなどをリスト等の形式で編集し、ギャラリーを作成して公開する事が出来ます。

テーマ別検索 検索範囲や検索項目を指定して特定のテーマに特化した検索画面を設計します。

プロジェクト 組織の下にプロジェクトを作成します。プロジェクトは別の組織のように振る舞い、その上にデータベースやギャラリーを作ることができます。横断検索などからは検索の対象になりません。

ワークスペース ギャラリーを共同で編集するための作業場を作ります。

画像 アップロードした画像を管理します

ヘルプ

一覧 English

組織用アカウントでログイン

管理画面でできる操作:

- 組織情報の登録
- 組織メンバー管理・権限管理
- データベースの登録
- ギャラリーの作成
- テーマ別検索の作成
- プロジェクトの作成
- ワークスペースの作成
- アップロードした画像の管理

1. データベース情報の登録（データベース定義）

項目名	種別	意味
ID	必須	データベースのID
データベース名（日本語）	必須	データベースの名称（日本語）
データベース名（英語）	必須	データベースの名称（英語）
データベース名（読み）	必須	データベースの名称のヨミ（全角かな又はカナ）
データベースの説明（日本語）	必須	データベースの説明（日本語）
データベースの説明（英語）		データベースの説明（英語）
所蔵機関		所蔵機関の名称
所蔵機関URL		所蔵機関のURL
カテゴリ	必須	データベースが扱うコンテンツの種別。選択式（アニメ/映画/ゲーム/公文書/自然史・理工学/書籍等/人文学/地域/地図/データセット/美術/舞台芸術/文化財/放送番組/マンガ/メディアアート）
サブカテゴリ		データベースが扱うコンテンツの種別。選択式のカテゴリを補うための情報
メタデータの権利表示（日本語/英語）		ジャパンサーチに登録されているメタデータの権利情報/二次利用条件について記載 記入がない場合は、CC0扱い（著作物性のある項目のみCC BYの場合は、項目名とCC BYの記載が必要）
メタデータAPIの利用		メタデータをジャパンサーチ利活用データとしてAPI提供する条件 選択式（API取得可能/一部項目利用不可/API利用不可）
サムネイル画像の権利表示（日本語/英語）		ジャパンサーチにURLが登録されているサムネイル画像の権利情報/二次利用条件（対象のサムネイル画像がある場合）
コンテンツの権利区分		デジタルコンテンツの二次利用条件で、検索・絞込み用に16種類からの選択式となっている（選択肢は、「（参考）ジャパンサーチで付与可能な二次利用条件表示一覧・早見表との対応表」を参照）。 個々のコンテンツによって権利区分が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツの権利表示（日本語/英語）		自機関のデータベースで公開しているデジタルコンテンツの権利情報/二次利用条件の特記事項。CCライセンスのバージョン（最新でない場合）、自機関の詳細な利用条件ページURL、その他留意事項等
コンテンツ公開状況		デジタルコンテンツのアクセス範囲 選択式（「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」「コンテンツによってアクセス可能性が異なる」） 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツ種別		データベースが扱うデジタルコンテンツのファイル形式の種別 選択式（画像/動画/文書/表形式/音声/3D/コンテンツによって異なる） 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
データベースのURL		データベースのURL
代表画像		データベースの代表画像 *未設定の場合、「連携データベース一覧」でNO IMAGEとなるため、画像の設定を推奨
簡易IIIF-API		IIIF画像を持っていないデータベースで、コンテンツURLをジャパンサーチに登録している場合、コンテンツにアクセスがあった際に自動的にアップロード画像を作り、ジャパンサーチ経由でIIIF配信できるようにする機能 (注意点) アップロード画像を生成する際、ジャパンサーチ側でコンテンツ画像を複製・保存される

2. メタデータ登録 (1)

● メタデータ項目

メタデータ項目は自由だが、最低限の必須項目として「ID※」「タイトル/名称」がある
(⇒詳細は「3. ラベル定義」参照)

※IDの要件

- ・アイテム単位で付与されており、ユニークであること（重複がないこと）
- ・永続性が担保されており、システムリプレース等の際に変更されないものであること

● メタデータ登録方法

ファイルのアップロード		管理画面から、手動でファイルをアップロードする方法 ※アップロード可能なファイルサイズは最大1GB。これを超える場合は、 ファイル取得（HTTP）を利用するか、ファイルを圧縮してアップロードする (多重圧縮は不可)。
ファイルをWebに 掲載	ファイル取得 (HTTP)	Web上にファイルを掲載し、管理画面でそのURLを指定すると、ジャパン サーチ側がファイルを取得しに行く方法。週次/月次の設定も可能
	ファイル定期取得 (OAI-PMH)	上記のファイル取得を、指定した日時に自動実行し、データを自動更新する 方法（大量かつ高頻度の場合）

2. メタデータ登録 (2)

● メタデータ項目として対応可能な値

文字列	文字列としての検索が可能。改行については、「¥n」にエスケープされ、UIに表示される際にはBRタグに変換される。項目名の最後に「_s」が追加される。
HTML	文字列のヴァリアントで、UIで表示される時にHTMLとして表示される。XSSを防ぐため、タグ・属性は「H、P、BR、DIV、SPAN、TABLE、TR、TH、TD、attr:style」しか利用できない（データ登録時に消去される）。項目名の最後に「_h」が追加される。
URL	リンクとして表示されるURL。項目名の最後に「_u」が追加される。
日付	日付として変換される（UnixTimeとして保持する）。変換に失敗した場合、nullになる。項目名の最後に「_d」が追加される。
真偽値	真偽値。JSONのtrue/falseに対応。「true」「TRUE」「1」がtrueとして、それ以外の全ての値はfalseとして解釈される。項目名の最後に、「_b」が追加される。
数字	数字（小数点含む）。JSONのnumberに対応。数字に変換できないエラーデータが入っている場合、0が入る。項目名の最後に、「_n」が追加される。

● 対応ファイル形式と制約

※XLSX以外のファイルでは、文字コードはUTF-8の使用を推奨

TSV・CSV	CSVの場合、RFC4180準拠であること。（"）で囲まれた範囲で改行を含nでもよい。TSVについても、エスケープ等はCSVに準拠する。
XLSX	複数シート・結合セルには対応できない。XLS非対応。セルの表示形式は「標準」を推奨。
JSON	1行1レコードのJSON Lines形式を推奨。ただし、ルートをarrayとし、1レコード1オブジェクトとする形式、ルートをobjectとし、key:ValueのValueを1レコードとする形式にも対応可能とする。
XML	1行1レコード形式を推奨。ただし、Xpath等で、ルートの下に複数のレコードを続けていく方式にも対応可能。

3. ラベル定義

● 共通項目ラベルを付与する項目

項目名	種別	意味
ID	必須	オリジナル（ソース）データの一意のID。レコードのURIに使われる。
名称/タイトル	必須	レコードの名称。検索結果の表示に使われる。
名称/タイトル英語	あれば必須	レコードの英語名称又はローマ字
名称/タイトルヨミ	あれば必須	レコードの名称の読み。
最終更新日	あれば必須	データの最終更新日
URL	あれば必須	レコードのリンク先のURL
サムネイル画像URL	あれば必須	サムネイル画像のURL メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
コンテンツURL	任意	対象のデジタルコンテンツ公開URL メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
IIIFマニュフェストURL	あれば必須	IIIFマニュフェストURL
コンテンツ種別	任意	対象のデジタルコンテンツの種類。データベース定義と異なる場合に設定。
コンテンツの権利区分	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。コンテンツの権利情報/二次利用条件だが、検索・絞込み用に15種類の選択式になっている。
コンテンツ公開状況	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。デジタルコンテンツのアクセス範囲をコード値で指定。「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」の選択式。
解説	任意	対象に関連する解説
解説（英語）	任意	対象に関連する解説（英語）
人物/団体	任意	対象の作成・公表に関わった人・組織（作者、発行者、出演者等）
時間/時代	任意	対象に関連する時間（制作年、対象時期等）
場所	任意	対象に関連する場所（発行地、制作地等）
座標	任意	対象に関連する座標
所蔵機関	あれば必須	オリジナルのコンテンツを所蔵する者。データベース定義と異なる場合に設定
所蔵機関URL	任意	所蔵機関のリンク先URL。データベース定義と異なる場合に設定 (検索結果から、オリジナルのコンテンツの所蔵機関のWebサイトやデータベースに遷移させたい場合)

● 個別項目ラベルの定義

（オリジナル）ソースデータの項目の名称、データ形式等の定義の確認を行うのみ。必要に応じて項目の説明の追加が可能。

4. テスト公開、一般公開

検索テスト画面

管理 データベース 国立国会図書館デジタルコレクション 検索テスト

国立国会図書館デジタルコレクション

基本設定
データ登録
ラベル定義
テスト公開
検索テスト
一般公開
検索定義
DBページ
選択非公開

テスト公開したデータを対象に検索を試すことが出来ます。

DB用検索 横断検索

検索キーワードを入力

詳細検索

タイトル

タイトルよみ

デジタル化した著作者

デジタル化した日

著作権情報

記録形式

資料の種別

アクセス制限

出版年月日等

著者

必要に応じてラベル定義等を修正後、一般公開

一般公開可能なデータ

公開中	名前	収集日	収集方法	フォーマット	状態	操作
✓	000000.zip-2020062	2020/06/02 10:02:36	アップロード	XML	作成済み	<input type="button" value="一般公開する"/>
	dignl	2019/03/05 17:56:37		XML	作成済み	<input type="button" value="一般公開する"/>
	permiton	2019/01/07 20:09:49		XML	作成済み	<input type="button" value="一般公開する"/>
	permiton	2019/01/07 20:09:49		XML	作成済み	<input type="button" value="一般公開する"/>

データベース基本設定で一部の項目※を変更した場合、ラベル定義を変更した場合は、その変更の反映のために、再度「テスト公開」及び「一般公開」を行う必要があります。

※所蔵機関、所蔵機関URL、カテゴリ、サブカテゴリ、コンテンツの権利区分、コンテンツの権利表示、コンテンツの公開状況、コンテンツ種別、おしゃらせ、簡易IIIF-API

(参考) 二次利用条件の設定方法 (例)

※二次利用条件の詳細は、ジャパンサーチ「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」のページを参照
<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>

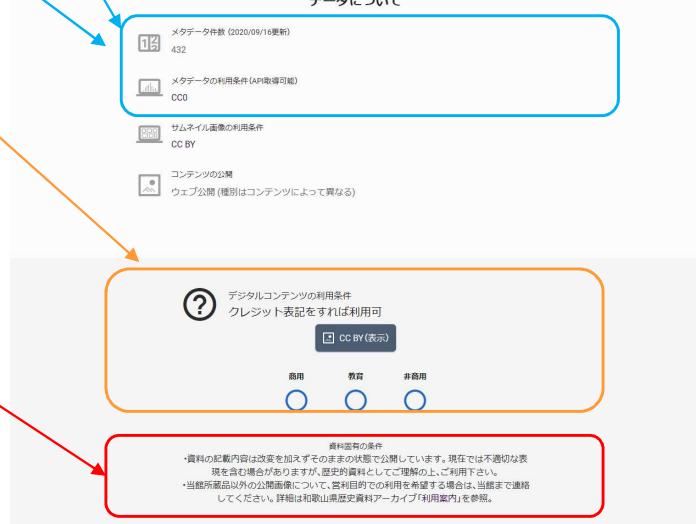
データベース基本情報

項目	記入例
メタデータの権利表示	<pre style="margin: 0;">CC0</pre>
サムネイル画像の権利表示	<pre style="margin: 0;">CC BY</pre>
コンテンツの権利区分	CC BY
コンテンツの権利表示	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の記載内容は改変を加えずそのままの状態で公開しています。現在では不適切な表現を含む場合がありますが、歴史的資料としてご理解の上、ご利用下さい。
 ・当館所蔵品以外の公開画像について、営利目的での利用を希望する場合は、当館まで連絡してください。 <p>詳細は和歌山県歴史資料アーカイブ「利用案内」を参照。</p>

データベーススページ









(参考) ジャパンサーチで付与可能な二次利用条件表示一覧・早見表との対応表

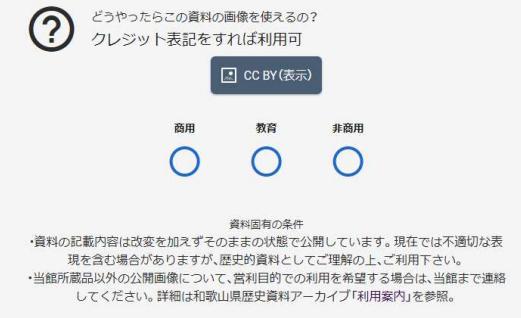
		教育利用	非商用利用	商用利用
ツール P.D.	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブライセンス C.L.	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-変更禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-変更禁止)	△	△	×
Rights Statements	著作権あり	×	×	×
	著作権あり - 教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし - 契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし - 他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
その他	著作権未決定 - 裁定制度利用著作物	×	×	×
	該当なし	—	—	—

○=利用可、△=条件付き利用可、×無断利用不可（要許諾）

詳細は、ジャパンサーチ「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」のページを参照

<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>

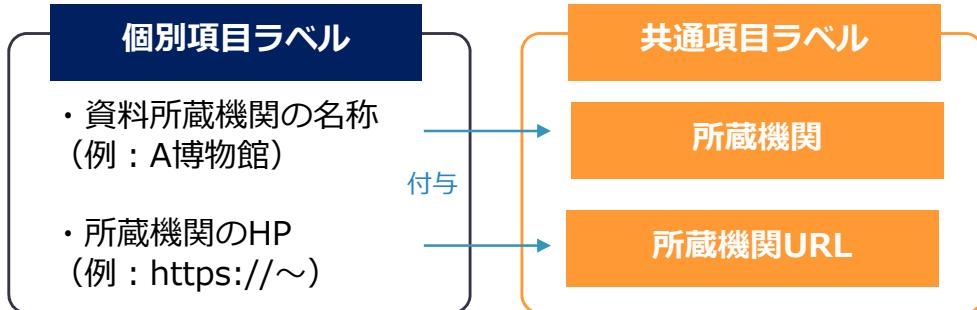
早見表の例



(参考) つなぎ役機関・所蔵機関の表示設定

データ登録方法

①個別項目ラベル(登録用データ)に所蔵機関の情報を持っている場合



②登録用データに所蔵機関の情報を持たない場合、かつ、単一の所蔵機関のデータのみの場合

データベース基本情報

- ・所蔵機関：所蔵機関名を記入（例：A博物館）
 - ・所蔵機関URL：所蔵機関URLを記入

個別項目ラベル

なし

共通項目ラベル

なし

検索結果詳細画面での表示（例）

ジャパンサーチ上で所蔵機関が組織登録していない場合



ジャパンサーチ上で所蔵機関が組織登録している場合

(DBを登録した機関=所蔵機関の場合)



ジャパンサーチ上の所蔵機関の組織ページへリンク
※組織との紐づけのために、「組織情報」の「別名」
に所蔵機関と同じ名称を記入する必要あり

(DBを登録した機関≠所蔵機関の場合)



連携をご希望の皆様へお願い

1. メタデータの整備について

「名称/タイトル」「ID」のみ必須ですが、次の点にもご留意ください。

- IDは**永続性が担保されており、システムリプレース等の際に変更されないもの**にすること
- ジャパンサーチからとぶリンク先ページの「固定URL」
- 「サムネイル画像URL」
- (可能なら) 名称/タイトルのローマ字 (英語)

2. 二次利用条件の設定等について

メタデータ、サムネイル、デジタルコンテンツの利用条件及び公開についてご検討ください。

- ジャパンサーチでは、メタデータは「**原則CC0**」

※**国際的流通を意識 (Europeanaと同レベル)**

- ・著作物性のあるもののみCC BYでも可。民間機関のメタデータなど原則に対応できない場合はデータベースごとに利用条件が分かれるよう設定可能
- ・ユーザには、CC0であっても出典等の情報を明記するよう、サイトポリシーをお願いしています

- サムネイルはCC0/CC BY相当に
- デジタルコンテンツのウェブ公開を増やし、可能ならCC BY相当に

各機関のご判断により、ウェブ公開有無や利用条件の設定ができますが、可能な範囲で、オープンな利活用にご協力をお願いします。

(参考1) 二次利用条件設定の考え方について :

「**デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について (2019年版)**」 (実務者検討委員会) を参照ください

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/jitumusya/2018/nijiriyu2019.pdf

(参考2) 自館のデジタルアーカイブの状態を点検される場合 :

「**デジタルアーカイブアセスメントツール (改訂版)**」 (令和2年8月、実務者検討委員会) をご利用ください。

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/index.html